



ともに生き ともに創る 彩りのまち調布

令和6年(2024年) No.1756 2/5

市報

# ちようふ

CONTENTS(主な内容)

- たまには銭湯で温まりませんか?.....2・3
- 4月1日(月)から相続登記の申請が義務化.....4
- 税の申告はできるだけ郵送でお早めに.....8・9
- 家族で木島平! スキー・スノーボードツアー.....16

発行：調布市（毎月5日・20日発行）所在地：〒182-8511 東京都調布市小島町 2-35-1 市役所代表：☎042-481-7111  
 編集：行政経営部広報課 市ホームページ：https://www.city.chofu.tokyo.jp/ 2月5日(月)からhttps://www.city.chofu.lg.jp/に変わります。

市報ちようふの配布に関する問い合わせ  
 市報ちようふ配布コールセンター(配布受託業者(株)小平広告)  
 ☎042-300-3131

図広報課☎481-7301

## 広いお風呂で足を伸ばして

# たまには 銭湯で

# 温まりませんか?

いい湯だね♪

抽選で  
100人に  
プレゼント



LINE 調布市LINE公式アカウント友だち追加キャンペーン

ここから  
登録!

調布市LINE公式アカウントを  
追加してオリジナルタオルと  
入浴券をGETしよう!



詳細は2・3面をご覧ください →

手をつなぐ樹 436



神のみぞ知る

突飛な質問だが、皆さんは日々の暮らしの中でご自分の干支(十二支)をどれほど頻繁に意識しておられるだろうか。私は通常ほとんど意識しない。もともとそれは、自らの干支が唯一架空の動物であることに起因しているのかもしれないが、

ただ、年男と呼ばれる年に、それまでの人生軌跡を12年ごとに区切って顧みることはある。1952(昭和27)年。この

年日本は独立を回復したが、無論まったく記憶はない。1964(昭和39)年。小学校6年生。アジア初のオリンピックに熱狂。

1976(昭和51)年。オイルショックさなかの就職氷河期に学業終了。1988(昭和63)年。2回目の欧州駐在からの帰国途次、昭和が終焉。2000(平成12)年。新世紀への移行に深い感慨。3回目の海外勤務時、

2年後の市長選挙立候補など夢想だにせず。2012(平成24)年。実感極めて希薄ながら還暦に到達。京王線地下化竣工。

走馬灯をフル回転させるがごとく来し方を振り返りつつ、生を受けて以来のつたない歩みを大掴みで俯瞰すれば、折々の悲喜もごまかな雑事が脳裏をかすめ、いささか感傷的になることは否めない。

そして、2024(令和6)年を迎えた今、これからの1年1年をより大切に過ごしていこうという思いが以前よりかなり強くなってきた。次の辰年がわが人生に存在するかは、神のみぞ知るところだが。

調布市長

友貴樹